

## 言志

秋丸 健一郎

8月下旬、事務所宛に匿名のお手紙をいただきました。

「秋丸だよりをいつも楽しみにしています。A・Zから小浜に歩道が早くできるのが楽しみです」とありました。ありがとうございます。励みになります。

このお便りを読んで、今回の秋丸だよりは拡充版として、私が所属する総合政策建設委員会が7月に始良・伊佐地区を視察した、その詳細をお伝えしたいと思います。

地元の視察というところで、寿はじめ委員長(大島郡区選出)から、視察地選定の協力を依頼され、霧島市・湧水町の5カ所を提案し、全て視察することとなりました。視察対応いただいた霧島市役所企画部地域政策課様、鹿児島空港ビルディング様、南国交通様には、この場を借りて、あらためて御礼申し上げます。

さて、今回は本来6月議会報告号です。この議会の最中に鹿児島県の安全・安心にかかわる大問題が発生しました。

3月に退職した県警の幹部である前生活安全部長が情報漏洩で逮捕。これだけでも大問題でしたが、その次の週に前生活安全部長が本部長が不祥事を隠蔽したとの告発。

そして、これを皮切りに色々な県警に対する問題が出てきて、私も直接、県警から不適切な対応をされた方や関係者から連絡が来るようになり、いろいろ話を聞かせていただき、愕然としました。

色々な資料の読み込みも含め、この問題の対応にかなりの時間を割かれております。県民の安心安全、暮らしを守る根幹である警察。このまま、県民に不信を持たれたまままで終わることは、県警にとって不幸であると考えます。

これがお手元に届く頃には、9月議会が始まっており、予定では19日に、私は、所属する党派である県民連合の代表質問に立ち、県警、公安委員会を問い質します。

## 霧島市・湧水町 県議会トピック

観光

### 鹿児島国際線 4年5ヶ月ぶりに全便再開

新型コロナウイルスの影響で令和2年2月から運行を見合わせていた鹿児島空港国際線が、令和6年7月16日から上海便が再開すること、4年5ヶ月ぶりに全便再開することとなりました。更に9月からはソウル便が週5便に増便するので、コロナ禍前に近い訪日客数が期待できます。

鹿児島空港国際定期路線のインバウンド・アウトバウンドの割合は、コロナ禍前の令和元年度は8対2でしたが、令和5年度は概ね9対1とインバウンドが増加傾向にあります。県観光課の動向調査によると、霧島地区は昨年に比べ国内客はほぼ横ばいに対し、海外からの宿泊客は増加との事でした。(前年同月比+4.3)



ソウル便	大韓航空	週3便 (令和6年9月から週5便)
	イースター航空	運休 ※再開に向けて調整中
上海便	中国東方航空	週2便 (令和6年7月16日から再開)
台北便	チャイナエアライン	週3便 (令和6年5月から再開)
香港便	香港エクスプレス航空	週3便 (令和6年5月から再開)
	香港航空	週3便 (令和5年3月から再開)
【計画路線】		
ベトナム便	ベトナム航空	(令和6年3月からチャーター便運行)



令和6年 7月11日・12日

# 総合政策建設委員会 始良・伊佐地区行政視察

県議会では、常任委員会ごとに年4回の行政視察を行なっています。各委員会が概ね、離島、県内(離島除く)、九州、県外の4箇所を視察する慣習となっています。

本年度、私が所属する総合政策建設委員会では、5月に奄美・徳之島、7月に始良・伊佐地区、8月は北海道を視察しました。ここでは、地元議員として視察の企画調整にも携わった始良・伊佐地区視察のうち、霧島市・湧水町の視察状況を紹介します。



ヘルメット着用でご安全に視察

- 7/11
  - 1 ミニスーパー山野楽しそう【伊佐市】  
買い物弱者支援の取組について
  - 2 鹿児島空港  
鹿児島空港の利用促進に向けた取組について
  - 3 霧島市役所との意見交換会  
AI活用型オンデマンド交通「きりしまMワゴン」の取組について
- 7/12
  - 4 道路改築事業 - 国道504号 西光寺拡幅  
道路の整備状況について
  - 5 道路整備(交付金)事業  
- 県道幸田栗野線幸田工区  
道路の整備状況について
  - 6 隼人港  
隼人港の現状について
  - 7 街路事業(都市計画道路帖佐駅三拾町線)【始良市】  
帖佐駅前広場及び道路の整備に向けた取組状況について
  - 8 サボールランドパーク始良【始良市】  
地域振興推進事業(サボールランドパーク始良  
リニューアル事業)の実施

## 2 鹿児島空港

### 鹿児島空港の利用促進に向けた取組について

増便が難しい最大の理由とされる、空港内のカウンター業務、飛行機の整備や貨物輸送のグランドハンドリングスタッフの人員不足の現状をお伺いしました。「コロナでベテランの退職が続いていた。新規採用は経験が浅く不慣れなのでサービスが行き届かないかもしれないが、育てる目線で接していただければ」との、願いもありました。また、ビジネスジェット専用ターミナル「桜島」の紹介もありました。

#### 【グランドハンドリングスタッフの人員比較表】

	令和元年	令和6年	比較
正規従業員	390人	320人	-70人
パート・アルバイト	12人	41人	+29人
総従業員数	402人	361人	-41人

※正規従業員の確保が難しい中、結婚・子育てで離職した経験者がパートで大きな力に。



ビジネスジェット専用待合室で



鹿児島空港担当者からの説明



霧島市地域政策課の説明を受ける

## 3 霧島市役所との意見交換会

### AI活用型オンデマンド交通「きりしまMワゴン」の取組について

霧島市が昨年11月から運行する「きりしまMワゴン」。乗る停留所と降りる停留所、利用時間を指定して予約する、人工知能(AI)を活用した先進的な乗合バスです。バスといっても普通のミニバンで運行しています。公共交通の新たな形となる可能性を秘めていました。

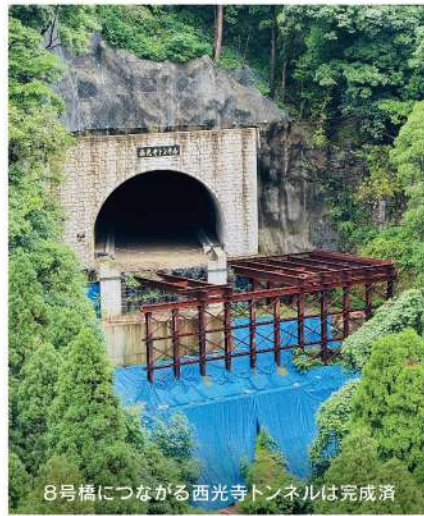


## 4 道路改築事業

(国道504号 西光寺拡幅)

### 道路の整備状況について

平成16年着手し、これまでの事業費は約106億円。現在、最後の難関ポイントの8号橋工事に注力していますが、工事全体がコロナや建設資材の高騰、建設作業員の確保などさまざまな要因で、やむをえず遅れており、説明を聴いていて、今、小5の息子が高校の間には開通するかな?と感じました。開通が待ち遠しいですが、もうしばらくお待ちください。



## 5 道路整備(交付金)事業

(県道幸田栗野線幸田工区)

### 道路の整備状況について

湧水町の県道幸田栗野線は、地域間の連絡道路かつ、大型自動車も頻繁に通る物流道路でもあります。平成28年度から改良に取り組んでいますが、改良区間520mのうち、まだ工事が終わっていない120m部分を視察しました。

## 6 隼人港

### 隼人港の現状について

隼人港は本港と外港があり、多くの小型船舶が係留されています。県管理ですが船の所有者管理はしていませんでした。中村正人元県議の尽力で令和5年から係留許可制度が始まりましたが、本港へ向かう途中の水路部分の係留船は対象外として、持ち主の把握も行われていませんでした。現状を他の議員にも見てもらうため、視察に入れたところ、多くの議員から「是正すべき」「他に係留できる所を造るべきでは」という声が上がりました。



# 鹿児島県警の一連の不祥事と、その対応について

4月から、私は所属会派の県民連合の政策審議会長を仰せつかっています。そのため、会派の代表質問を全面的にとりまとめています。

6月議会では、湯浅慎太郎議員(始良市区選出)が質問で県警本部長と県公安委員長に見解を求めました。現在の野川本部長着任後、警察官の逮捕が5名。県警不祥事の多発は平成30年に8ヶ月間で3人逮捕されたということで、再発防止対策に取り組みました。翌年は逮捕者はありませんでしたが、令和2年、3年、4年が各1名ずつ逮捕。

野川本部長着任後の令和5年は2名が逮捕されました。しかし、この2件は県警は会見を開かず、報道各社が要求しても応じなかったため、県警記者クラブが文書で会見を開くよう申し入れました。このほかにも、ストーカー規制法の疑いで書類送検された事件も広報対応を行わないなど、閉鎖的ととられるような対応が続いていました。

そのため、会議内容や出席者を詳細にホームページで公開する京都府警・大阪府警と比べてあまりにも情報が少ない鹿児島県警の情報公開のあり方を質問しましたが、「それぞれの考え」「適正にやっている」という驚く答弁でした。また、「情報漏洩で逮捕された巡査長が今後の裁判で『特定の捜査に関する告発』と主張したら再捜査するのか」の質問には「質問の前提が事実が異なる」との答弁でした。県警については自民党も代表質問でも取り上げており、議会全体が追及する姿勢でしたが、驚くことに代表質問終了の翌日、元生活安全部長が守秘義務違反の疑いで逮捕されました。この大事件は、一般質問の締め切りがちょうど過ぎたタイミングでの発表で、6月議会の一般質問では、この事件には質問することができない状況とされました。

さらに逮捕された元生活安全部長が「本部長が隠蔽を指示した」

と話したため全国的なニュースとなり、その流れで、かつてないくらいカメラも入る中で総務警察委員会が行われました。4~5時間近く審議されましたが、いずれも「捜査に支障が出る」との理由で、ほとんど回答されない結果に終わりました。不祥事のほかにも、昨年10月組織内に配布した内部文書では「再審や国家賠償請求などで組織的にプラスになることはない」と捜査資料の廃棄を促す、信じられないような内容が書かれていました。しかし、これについても「誤解を招く表現」と、理解し難い答弁でした。

議会の真価が問われる状況になってきたと感じた私は、強い調査権限を持つ百条委員会の設置を会派内で提案し、意見の一致を見たため、議会終了前の議会運営委員会で議会全体に呼びかける形となりました。

その後百条委員会設置の前に、まず常任委員会ですっきり調査するべきとの意見が議会内であり、議会閉会中に総務警察委員会が2回開かれました。県警から新しい情報も出てきたものの、納得できるものではありませんでした。

平成12年に提言された「警察刷新に関する緊急提言」では、警察の問題点として、「犯罪捜査の秘匿性を強調するゆえの閉鎖性の危惧」が指摘されており、その解消のために、警察の透明性を確保し、国民に対する説明責任を果たすことが掲げられています。

しかしここまでの県警の対応が、説明責任を果たしているかと言えば、強い疑問を感じます。事実関係を明らかにするため、県民の治安のために日夜走り回っている警察職員の信頼回復のためにも、証言や資料提出など強い調査権限を持つ「百条委員会」を設置するよう、呼びかけています。

## 秋丸の発言 6月の総合政策建設委員会

- 地域公共交通維持に対する、鹿児島県の姿勢について
- 肥薩線吉松人吉間の復旧に対する県の姿勢について
- 志布志港長期構想後のスケジュールについて
- 志布志港長期構想と鹿児島港本港区グランドデザインの違い
- 本港区懇談会の役割について



会議録の  
検索ページ

### 委員会視察 奄美大島・徳之島地区 2024.5.14-16

奄美大島と徳之島を視察しました。奄美市では市街地へのトンネル工事やドローン輸送サービス事業を視察。奄美大島はほとんどが山間部のため、街へのアクセスや、過疎地への物資運搬に課題を抱えていました。徳之島では観光施設や堆肥センターのほか、2つの港を視察。

徳之島は徳之島町、伊仙町、天城町から成る島ですが、各町が港を有しているため、要望される設備投資も個別となります。島の人にとって港は生活の要。今回の視察でその重要性は十分痛感しましたが、島の未来のため3町が協力しあう方法は無いものかと考えられました。



伊仙町 面縄港にて

県政に対するご意見・ご要望などお気軽にご相談ください。皆様の思いを県政に届け、より良い未来を作ることが県議員の役割です。

上ではなく、前に立つ。  
秋丸健一郎事務所 TEL 0995-50-0880 FAX 050-3588-6760 MAIL k16.akimaru@gmail.com



公式リンク